

**重症虚血性僧帽弁閉鎖不全症に対する乳頭筋に介入した  
僧帽弁形成術の有用性に関する多施設共同研究（通称：MITRA PLUS）**

**1. 研究の対象**

2015/1/1～2019/12/31 の期間に虚血性心疾患に伴う重症僧帽弁逆流症にて僧帽弁手術を受けられた方（16 歳以上）。

**2. 研究目的・方法**

本研究の目的は虚血性心疾患に伴う重症僧帽弁逆流症に対する僧帽弁置換術と僧帽弁形成術の術後成績を比較し、より効果的な治療方法を検討することです。

下記期間に虚血性心疾患に伴う重症僧帽弁逆流症にて僧帽弁手術を受けられた方の術後経過のデータや術後心臓超音波検査データを集計・解析することで治療の有効性を検討します。

研究実施期間：研究実施許可日～2023 年 12 月 31 日

**3. 研究に用いる試料・情報の種類**

情報：術後経過（生存状況、合併症の有無、再介入の有無等）、周術期心臓超音波検査データ、National Clinical Database に登録済みの臨床データ

**4. 外部への試料・情報の提供**

匿名化した上で、共同研究の主研究施設へサーバー上で送るのを中心とし、National Clinical Database に登録済みの臨床データは National Clinical Database のプラットフォーム上でやり取りしあいます。

**5. 研究組織**

〈研究代表者〉

東京慈恵会医科大学 心臓外科 主任教授 國原 孝

〈研究分担者〉

東京医科歯科大学 心臓血管外科 教授 荒井 裕国

千葉大学 心臓血管外科 教授 松宮 護郎

川崎幸病院・榊原病院 心臓血管外科 部長 高梨 秀一郎

京都府立大学 心臓血管外科 教授 夜久 均

倉敷中央病院 心臓血管外科 部長 小宮 達彦  
中央大学 保健センター医療 管理者 佐田 文宏  
華岡青洲記念心臓血管クリニック 院長 松居 喜郎  
北海道大学 循環器・呼吸器外科 教授 若狭 哲  
産業医科大学学長 第2内科学 教授 尾辻豊  
心臓血管研究所附属病院 循環器内科 心不全担当部長 上嶋徳久  
心臓血管研究所附属病院 臨床検査室 技師長 種村 正  
東邦大学 心臓血管外科学 教授 本村 昇

## 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

秋田大学大学院医学系研究科 心臓血管外科学講座 助教 桐生健太郎  
〒010-8543 秋田県秋田市広面字蓮沼 44-2  
電話番号：018-884-6135

研究責任者：

秋田大学大学院医学系研究科 心臓血管外科学講座 准教授 角浜孝行

研究代表者：

東京慈恵会医科大学 心臓外科 主任教授 國原 孝

-----以上